

**Abstract:** 本研究では、事前に分析期間を定めることなく、複数資産にわたる金融バブルをリアルタイムでモニタリングし検知する手法を提案する。このアプローチは、統計的再現性を保証するオンライン多重検定に基づく。これは、多数の金融資産データに対する探索的データ分析（EDA）の一環であり、バブル状態にある資産の特定を可能にし、その分析結果は新たな仮説への手掛かりとなり得るものである。本発表では、提案する検定統計量が逐次的な設定に適した  $\alpha$  値であること、そして提案手法が SupFDR を制御しつつ漸近的に十分な検出力を持つことを理論的に示す。その上で、シミュレーションと実証分析による有効性の検証結果についても報告する。